

清川歴史公園かわら版

■発行所
清川歴史公園
管理運営委員会

■連絡先
庄内町
立川総合支所
立川地域振興係

清川歴史公園管理運営委員会では、食堂・売店・ガ
イドなどにご協力いただける方、一緒に地域を盛り上
げていただける方を募集しています。
管理運営委員会、または役場立川総合支所立川地域振
興係までお気軽にお声がけください。

連絡先 〇三三四一五六二二一七

清川関所の七夕まつり 7月1日から10日まで開催



清川歴史公園では、令和四年七月一日(金)から七月十日(日)まで「清川関所の七夕まつり」を開催、大勢のお客様にご来館いただき、とても賑わいました。

【七夕飾り】

狩川にある「こども園からふる幼児舎」のお子さん達に作っていたいた「七夕飾り」を、地元・歓喜寺さんから許可を得て切り出してきた笹に御殿茶屋スタッフで取り付けました。

七夕飾りは、清川関所の館内や玄関、井戸に設置しました。七夕飾りの前で大勢の来館者が記念撮影をされていました。

【七夕御膳】

七夕まつりの期間、御殿茶屋スタッフが考案した特別メニュー「七夕御膳」を提供しました。星形に形どったゼリーや夜空に輝く星のように見えるオクラをのせた「むきそば」が目を惹きました。



【七夕コンサート】

七月七日には、佐藤千晶さんと庄内町地域おこし協力隊の飯田さんによる「七夕コンサート」を開催しました。

コンサートでは、七夕や夏にちなんだ歌が10曲ほど披露され、佐藤さんの優しくふんわりとした歌声と、飯田さんの心に響く歌声に訪れたみなさんもうっとりとした表情で聞き入っていました。

【OSOTO de CONCERT in 清川関所】

清川関所に庄内総合高校音楽部とあまるめ少年少女合唱団を招き、「OSOTO de Concert in 清川関所」が七月九日に開催されました。

今回は七月一日から十日まで開催された「清川歴史公園の七夕まつり」を締めくくるコンサート。地域おこし協力隊・音楽推進協力員の飯田陽子さんと清川地区担当による共同企画で、清川地区の方々など約30人がコンサートを聴きに訪れました。



あまるめ少年少女合唱団1コース・2コースによる合唱、高校生によるアンサンブルの他、庄内総合高校音楽部と合同で歌う場面がありました。

六月十日 清川関所前に 【台湾料理のキッチンカー】出店

令和四年六月十日(金)午前十一時より午後二時まで地域おこし協力隊OBの綴喜さんが運営されている台湾料理のキッチンカー「Mon's kitchen (モンズキッチン)」が清川関所前に出店いただきました。キッチンカーでは、甘辛く煮込んだ豚バラ肉をご飯にのせた「魯肉飯(ルーローハン)」をはじめ、茹でた鶏肉に香味ダレをかけた「鶏肉飯(ジローハン)」、タピオカ粉を使ったサクサクした食感の台湾風鶏の唐揚げ「鶏排(ジーパイ)」などを販売しました。



清川地区の皆さんや清川関所にお越しのお客様にご利用いただきました。
次回は八月二十六日(金)の午前十一時から午後二時に出店予定です。是非ご利用下さい。

七月二十九日から三十一日 【サマーナイト清川関所】開催

令和四年七月二十九日(金)から三十一日(日)まで清川地区の地域おこし協力隊が主催するイベント「サマーナイト清川関所」を開催します。

この期間は営業時間を午後八時まで延長して、館内をゆっくりご覧いただくことができます。角蔵珈琲さんによる「清川珈琲」や「ブルーマロウソーダ」などドリンクの販売の他、二十九日には「ドリップコーヒー淹れ方講座」、三十日には「クイズクマッサージ」、三十一日には「クレイパック手作り講座」を実施します。(午後六時半開始)講座は事前予約が必要です。お問合せ・お申込は、電話:(090)7733・8780まで。皆さまのお越しをお待ちしております。

八月十三日・十四日 御食事処 御殿茶屋 休業

令和四年八月十三日(土)と十四日(日)の二日間、都合により御食事処 御殿茶屋は休業いたします。

第1回「清川歴史公園・歴史講座 in 清川」開催

次回は8月24日開催！「青少年期の清河八郎と庄内藩」



現在、清川関所内で展示しております「江戸庄内道中記」や「大乗院様以来御上下控」を通して、庄内藩の参勤交代の様子を分かりやすく解説いただきました。



令和四年六月二十二日(水)、清川歴史公園に致道博物館の主任学芸員・菅原義勝氏を講師に招き、歴史講座「清川「酒井家庄内入部400年」第一回の講座として「庄内藩の参勤交代」と題した講演していただきました。

また講演の前には、きよかわ観光ガイドの会によるまち歩きを実施。清川関所や芭蕉上陸の地、更に御殿林を抜けて、清河神社等に参加者をご案内しました。



第二回歴史講座は八月二十四日(水)に開催。清河八郎研究会・会長の小野寺雅明氏に「青少年期の清河八郎と庄内藩」と題して講演していただきます。参加費は、東風そばの昼食やお土産付で、おひとり2,000円。お昼12時受付開始・定員20名です。(午後二時半終了予定)
参加ご希望の方は、清川関所【電話：0234-25-5885】へお電話にてご予約下さい。定員になり次第、受付終了します。(定休日：毎週月曜日)
なお、十一月に開催する第三回は「庄内藩江戸市中取締」に関する講座を予定しております。

企画展示部会より

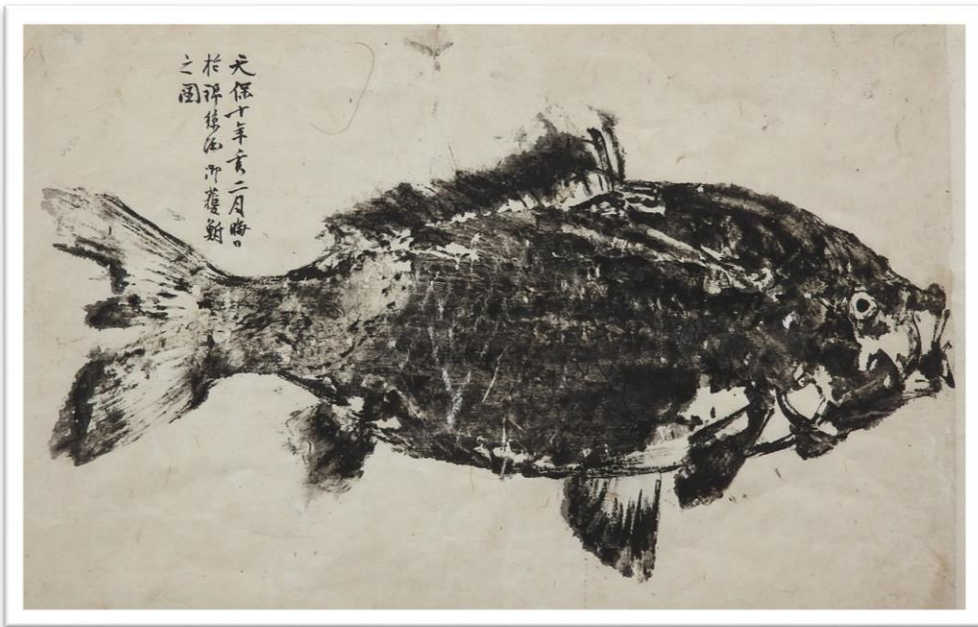
酒井家庄内入部四〇〇年記念展示連携事業

庄内藩の参勤交代

展示資料をご紹介します

企画展「酒井家庄内入部四〇〇年企画展示連携事業「庄内藩の参勤交代」では、鶴岡市郷土資料館からお借りした貴重な資料の画像をパネルにして皆さまにご覧いただけます。今回はその中のひとつ「於錦糸堀御獲鮎魚拓(きんしぼりにおいておとらえふなのぎよたく)」をご紹介します。

庄内藩酒井家の八代藩主・忠勝(ただかた)の世子・忠発(ただあき)が、参勤交代で江戸に滞在中に錦糸堀にあった下屋敷で釣った鮎(体長39.5cm)の魚拓。この魚拓は、現存する日本最古の魚拓であると言われています。



於錦糸堀御獲鮎魚拓(複製)
鶴岡市郷土資料館所蔵

歴史の里のおもてなし ガイドの会より

美しい御殿林

七月十二日 御殿林の山ゆりの蕾の様子を見に歩いてみた。雨の少ない猛暑にもめげず、昨秋に子供達の植えた沢山の山ゆりはつぼみを膨らませていた。二十日過ぎ頃から咲き始めることでしょう。

散策道も整備工事中で、二十四日にはチップ(木片)も敷かれるので、観光客は山ユリを愛でながら気持ちよく歩いて頂けるでしょう。観光客は勿論ですが、清川住民からも、もつともつと「お林」に親しんで欲しいものです。



この美しい御殿林が植えられて約三百年になりますが、村を守るばかりでなく、百五十年前には戊辰戦争があり、激しい戦いがあったとは想像に難いが、杉材に鉄砲の弾が残っているのを見て、観光客は大いに驚くのです。清川はどこを歩いても、歴史が詰まっていると驚かされます。

私達住民も、御殿林を愛し大切にしていきたいと思います。